(一)　昭和33年1月7日　(火曜日)　第2309号　常磐毎日新聞　(昭和30年1月22日 第三種郵便物可認)　夕刊　(日曜、祭日休刊)

終着駅へ向った公営バス

秋までには市民の足に

今月十日ころに許可を申請

平市をはじめ内郷、常磐、勿来、磐城の五市が共同で公営バスを経営、既設の常磐交通と仲良く常磐地区の足のサービスをはかろうという公営バス計画は、昨年五月の五市公営交通事業事務組合の設立認可につづき、五市代表による組合議会の発足、管理者の選任と急速に具体化、昭和三十年六月平市に市営バス事業調査特別委員会が設置されて以来三年ぶりで軌道にのり、今後の動きに大きな期待を集めていたが、旧ろう平市議会でバス運営を正式に決議したのをはじめ、磐城、勿来、内郷、常磐の四市も新年早々臨時市議会を開いて次々と運営を決議しているので、いよいよ終着駅である運輸省に向つて許可獲得の猛運動を展開することになつた。正式に許可を提出するのは十日過ぎとみられているが、許可申請を提出した場合三カ月以内に聴聞会が開かれる予定になつているので、公営バスは新春早々大きな話題を呼びそうである。なお聴聞会が不成功に終つた場合は更に公聴会などを当然予想されるが、スムーズに進めば実りの秋ころまでには待望の公営バスが五市の夢をのせて走り出すことも予想される。

さす平市当局者は「常磐交通との競争が目的でなく更によりよく市民の便宜をはかると共に将来は地方財政の一翼をになうことが目的なのだから、みだらな競争は絶対さけ、おだやかに話合いでことを運ぶ」と語つており、また人口密度からみると二つのバス会社があつても両立するという見方もあるので両者の調整にも妥結点はありそうにもみられる。

また常磐交通という大会社を控えているが、五市隣接というめぐまれた条件となつているともいわれるので一面では明るい見通しもある。

平市のサヨナラ市議会で発表されたバス運営試案の内容をみると設立出資金は八千五百万円で資本金四千五百万円、起債三千万円、長期借入金一千万円となつている。内訳は車輌購入費七千八百万円、土地買収費五十五万円、事務所建築費百五万円、車庫建築費三百万円、諸設備費二百四十万で実働車数二十七輌、予備六輌、従業員百五十七名、年間総走行百五十四万三千五百四十二キロで、年間に三百十一万一千八百一円の純利益を見込んでいる。

この案によると最初の計画より多少引締つているが、これまでには平市の試案を中心に五市のバス委員が再三検討に検討を重ね資本金や車輌の規模、路線など実際に即したよう計画を変更しているので関係者は黒字経営にかなり強い自信をみせているともあれ平市の発案した「公営バスの運行」は旧ろう平市議会で正式に運営を決議したのをはじめ、磐城、常磐、内郷、勿来の五市公営バス運営協議会を招集して次々と「バス運営」を決議しているのでおそくとも十日ごろには五市の正式決議を経て終着駅である運輸省に対し交通事業に対する許可を提出することになつた。

許可申請を提出してから三カ月以内に運輸省の聴聞会が開かれることになつているので、今年は新春早々市営バス論議でにぎわうものとみられるが、この聴聞会が不成功に終つた場合は更に三カ月以内に申請省の方から公聴会を要請できるので関係者は二段三段の構えで終着駅めざし猛進を続ける態勢をかためている。許可の申請で常磐交通との調整が表面切つての問題となる。百台を越えるバスを有しているので関係者は黒字経営にかなり強い自信をみせているともあれ平市の発案した「公営バスの運行」は旧ろう平市議会で正式に運営を決議したのをはじめ、磐城、常磐、内郷、勿来の五市公営バス運営協議会を招集して次々と「バス運営」を決議しているのでおそくとも十日ごろには五市の正式決議を経て終着駅である運輸省に対し交通事業に対する許可を提出することになつた。

許可申請を提出してから三カ月以内に運輸省の聴聞会が開かれることになつているので、今年は新春早々市営バス論議でにぎわうものとみられるが、この聴聞会が不成功に終つた場合は更に三カ月以内に申請省の方から公聴会を要請できるので関係者は二段三段の構えで終着駅めざし猛進を続ける態勢をかためている。許可の申請で常磐交通との調整が表面切つての問題となる。百台を越えるバスを有しているので関係者は黒字経営にかなり強い自信をみせているともあれ平市の発案した「公営バスの運行」は旧ろう平市議会で正式に運営を決議したのをはじめ、磐城、常磐、内郷、勿来、内郷、常磐の四市も新年早々臨時市議会を開いて次々と運営を決議しているので、いよいよ終着駅である運輸省に向つて許可獲得の猛運動を展開することになつた。正式に許可を提出するのは十日過ぎとみられているが、許可申請を提出した場合三カ月以内に聴聞会が開かれる予定になつているので、公営バスは新春早々大きな話題を呼びそうである。なお聴聞会が不成功に終つた場合は更に公聴会などを当然予想されるが、スムーズに進めば実りの秋ころまでには待望の公営バスが五市の夢をのせて走り出すことも予想される。

設立金八千万円

営交との調整に難

さす平市当局者は「常磐交通との競争が目的でなく更によりよく市民の便宜をはかると共に将来は地方財政の一翼をになうことが目的なのだから、みだらな競争は絶対さけ、おだやかに話合いでことを運ぶ」と語つており、また人口密度からみると二つのバス会社があつても両立するという見方もあるので両者の調整にも妥結点はありそうにもみられる。

また常磐交通という大会社を控えているが、五市隣接というめぐまれた条件となつているともいわれるので一面では明るい見通しもある。

水管破裂新記録

平　六日まで一二百六十件

急激な寒波の来襲で四日には百九十件という開設以来の水道管破裂を記録した平市水道課では、御用始め早々休みを返上、夜を徹して修理作業に忙殺される浮き目に合つたが、その後も五日には三十件六日には四十件の破裂事故が続発係員をてんてこ舞させている。

七日には大分落ちついたといわれるが、破裂箇所はほとんどが地上に露出している部分や家庭内の蛇口附近が多いので、同水道課では露出部分に藁などを巻きつけて保温するようすすめているが、家庭内の蛇口などの場合はワラで包むわけにもゆかぬので破裂を予想されるよほど寒い場所にあるときは少しずつ水を出し放しにしておくことともよいといつている。

大塚課長の話

こんどの寒波は急激に来た上に零下八度という近来にないものであつたため以外に大きな被害をうけた。大地から露出している部分にはワラを使つて保温してもらうことが第一であるが、家庭内の蛇口などの場合はワラも使用できないので水を少しづつ出しておくことも一つの案である。だからといつて現在使用している七千戸が全部少しづつ出し放しにされては困るわけだが、家庭の中でも水道のある場所が特に寒いところでは夜間少しづつ出し放しにしてその水を風呂水にでも利用できれば良策となる。

12日は岳へ

ベルガクラブ

暖冬異変でスキーヤーをがつかりさせているが、蔵王、沼尻などスキー場はゲレンデも完備、受入れに満員盛況というれしい悲鳴をあげているが、平ベルガクラブでは一月二月のスキーシーズンのスケジュールを次のように決めた。

◆一月▽十二日岳スキー行（五十名までロマンスカーの日帰りで、六百円ー七百円、交通、晩昼食費）▽十九日那須スキー行（五十名日帰り、費用は岳と同じ）▽二十四日蔵王スキー行（三十名、二泊四日で費用は二千三百円＝これは三食付宿泊料、交通費＝なお三日間に初心者の講習会を開く

◆二月▽七日妙高スキー行（七十名、スキー列車を利用して三泊四日、費用未定）▽十六日岳スキー行（五十名、日帰、費用六百円ー七百円）

乗客ら二人重傷

磐城でハイヤー転落

六日午後十一時ころ磐城市黒須地内の国道上で小名浜から勿来へ向け疾走中の勿来市窪田トキワタクシーのハイヤー＝運転手湯沢勝夫さん(三〇)＝が道路側に置いてあつた電柱に乗りあげて田圃の中に転落、乗客の勿来市酒井町大日本炭礦坑夫相原秀雄さん(三〇)同出蔵小池一夫さん(三二)の両人は肩ヒジなどに全治二週間の打撲傷、運転手の湯沢さんは顔面及び右足大タイ部骨折で全治一カ月の重傷を負い、車体は大破した。磐城署の調べによると原因はスピードの出しすぎとみられている。

好調な正月

平競輪

正月平競輪前節は元日から三日まで開催され売上げは三千三百八十一万六千二百円という前節売上げでは最高という成績をみせ、三十三年度競輪の幸先よいスタートを切つた。開催中には初日四レース6ー4で二万二千七百三十円、五レース5ー6で一万二千九百三十円、三日目の六レース6ー2で一万一千円という大きなお年玉が続出してファンをわかせた。また三日目十一レースに行われた平市長杯争奪は神奈川の古賀久男選手が優勝獲得した。

新入所児童を受付く

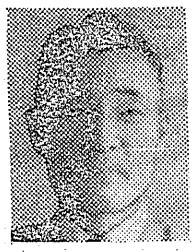
平市福祉事務所では三十三年度保育所新期入所児童の受付けを十日から二十五日まで行うことになり希望者は民生委員を通じて申請するよう要望している。対象児童は満三才から就学前児童で保育料は最高千円となつている。なを入所を必要とする理由は次の通り◇保護者が働いているため保護◇保育を受けられぬ児童◇保護者が疾病のため保護◇保育を受けられない児童◇生活環境が悪く保護◇保育を受けられない児童◇低学生児童で放課後家庭に養育するものがない児童

おわび

本紙六日付一面のテレビの幸運〝記事中一部に番号7組の15850番とあつハの組の誤りにつき訂正致し

年頭所感

平市土木課長　渡部俊治郎



戌年の新春を迎え市民の皆様に謹んで新年の御祝詞を申上げます。

新興都市の発展は年と共に益々隆盛となり目標の十万商工都建設の不動たる基盤が築かれつつあることは誠に慶びに堪えません。全く街に港に溢れた活気は正に県下先進都市を通かにしよう思わせた感くばかりの勢であります。

ところが反面活気に圧倒されて趣のない住みにくい街と言う声も聞くが原因はどこにあるのだろうか。やはり戦災復興に追われて他の施設や福祉施設まで手が届かず又俄かに東京並の生活環境が街を風びしたことにありましよう。

商工都に必要なのは緑地と休息施設であり街を外廓からふんわりと温めてくれる健康的な公園緑地運動娯楽場及福祉施設等が要求され随つて住宅地域を設定してビジネスから分離することが解決策でありましようこの意味から街づくりは市民全体の関心事で大いに当事者を鞭撻して戴きたいと思う。そして私も又企画にたづさわる者の一人として「住みよく働きよい街」の構想を絶えず念頭において積進することに致したい。

ご存知？ブルーマウンテン

イギリス宮廷のコーヒーはブルーマウンテンだけに限られている由ですが、騰越食堂ではこの他ミックスを四日に一度くらいずつ換えて出しています。

○コーヒー　四〇円
○ホットケーキ　四〇円
アップル、レモンパイ　三〇円
水曜時売マグロ味噌漬一切　十円

騰越　平　小名

人工衛星

パールに落下

ハイスピードコーヒー（マシン）

直径1米　目方80キロ

最新式コーヒー器械がレスまで一トランバールに設備されヒーりがましたく安く出来上る様下さい即座に出ぜひ御試飲

コーヒー　40円

☆モーニングサービス☆
7時30分～11時まで

トースト付　40円

レストラン

パール

平市田町　TEL1388

宝かれた水の

マルヰのプレンソーダー

瓶付　1本　20円

〒電374

急募

男女工員

数名

委細面談

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用　1,210
編集部専用　1,269

本院　平市二の二九（本町通り）（午前）電話（平）三五五　カノウタ

分院　湯本駅前天王崎（午後）電話（常磐）四〇一

叶産婦人科

千余人が成人に

平市15日公会堂で擧式

平市教育委員会では来る十五日挙式する第七回成人式の適令者をまとめていたがこのほどまとまつた。それによると総数は千三十三人で男四百九十六人女五百三十七人となつている。当日の式次第は午前九時半開会、君が代斉唱式辞（諸橋市長）記念品授与、祝辞、成人代表答辞、感想文朗読、万才三唱、終つて東北大教授中川善之助氏の「自分を尊べ」と題する講演、またレクリエーションとして高久、夏井、神谷の有志による郷土芸能、平混声合唱団の演奏などがある。地区別の成人者は次の通り。

◇旧市内五八五人（男二八二、女三〇三）◇飯野五〇人（男二五、女二五）◇神谷七二人（男三一、女四一）◇豊間一〇〇人（男四五、女五五）◇高久四四人（男一六、女二八）◇夏井五五人（男三四、女二一）◇草野七二人（男三三、女三九）◇赤井五五人（男三〇、女二五）

求人案内

（男子）土木技術者一名、二十五才以下経験二年以上、住月一万二千円、常磐市◇事務員四名二十八才ー三十才、通月五千五百円、住四千円平市、北茨城◇店員三名ー一七才ー二十五才、住千五百円ー五千円平市、内郷市◇外交販売員五名、二十才ー四十五才通六千円以上平市◇和菓子職人一名、二十五ー三十才経四年以上、住三千円平市

（女子）看護婦見習四名一六ー二十才、住千五百円平市、磐城◇看護婦三名二十ー二十五才経一年以上、月一万一千円平

新年のごあいさつ

仙台国税局長　古川汎慶

あけましておめでとうございます。

昨年八月、大蔵省銀行局から参りました。赴任いたしましてから五カ月になりまして、仙台で始めてのお正月を迎えることになりました。

大蔵省では主に金融関係の仕事を担当しておりましたので、税務の第一線の仕事は十年ぶりのことであります上に、東北地方は昨年赴任いたしますまでは、いつぺんも足を踏み入れたこともなく、また上空を飛んだことさえもありません関係で、只今なお何から何までみつちりと勉強中でございます。

赴任後東北地方を巡りまして、至るところで自然の美しさに感心して参りましたが更に東北の皆様とおつきあいしてみまして勤勉で辛抱強く、また人情にとんでおることに一層感銘を深くいたしました。このような土地柄のもとで仕事ができますことは、まことに幸せであると存じます。

昨年は、待望久しかつた一千億減税が実現し、税務行政に一陣の春風を送りこんだことは御同慶にたえません。今後もよりよい税制ができますことを皆様とともに期待しております。

しかしながら、よい税制は、よい運用によつてのみ育まれると存じます。今日の税制は大部分が申告納税制度をとつており、皆様の自主的な御協力に期待いたします点が大きいのでありますから、正しい申告こそ明るい税制の基盤であると信じます。

東北開発促進法が実施され、東北の開発の計画が着々と実施の段階にくるという明るい私どもの前途には、明るい税体制が確立され、密造や滞納の汚名は返上されなくてはなりません。

昭和三十三年をすべての面でよき年にしたいものと念じております。

昭和33年 謹賀新年 1958年

株式会社 藤越
社長 江島一雄

平交友会
会長 吉田直弘
外会員一同

写真とDP
飯田カメラ
平市紺屋町 電一三六五

平製氷株式会社

土木建築請負
浩尚建設工業所
所長 須藤寛
平市鎧子町 電一四三八

平和タクシー
取締役社長 永山忠二
平市才槌小路 電一九一

東部瓦斯株式会社平事業所
所長 鈴木喜之助
平市佃町 電三三八

大衆食堂
富士食堂
平市紺屋町 電六七七

平市会議員
坂本登

平市芸妓屋組合
組合長 白土喜伯
外芸妓一同

平芸妓屋組合
組合長 鈴木武雄
外芸妓一同

平市料亭組合
名与組合長 大谷伝長
組合長 鈴木信雄
外一同

平タクシー
取締役社長 花塚好美
平市田町 電1071

肖像画揮毫
永山菊
平市五丁

国産荒物 雑貨
資生堂ホールセールチエン
屋本店
平市五丁目 電五一六

パチンコ
王将

お茶と海苔
たて林
平市銀座通り 電六六五

市原商店
営業部長 市原泰子
平市一丁目 電二四四

三幸デパート
平市三丁目 電五〇六・一三一七

株式会社 丸仙平水産魚市場
取締役社長 鈴木蔵太
専務取締役 山野辺石蔵
平市大工町 電四〇七・四四八

平木工産業有限会社
鈴木四男
平市佃町 電七七四

丸茂建設株式会社
取締役社長 塩谷茂雄
平市十五丁目 電四八〇・一〇六一

家具漆器商 伊東
平市新川町二〇 電[illegible]
製作工場 平市大

尼子タクシー
取締役社長 吉田健造
平市二丁目 電六四〇

旅館 三陽荘
平市菱川町 電五七八

株式会社 平海産物市場
取締役社長 猪狩四郎
平市鍛宣町

鈴木機械有限会社
代表取締役 鈴木健夫
平市鎧子町 電一七二九

(第三種郵便物認可)　常磐毎日新聞　第2309号　昭和33年1月7日（火曜日）　(三)

平市の営農振興策成る

造林や生産増強

五カ年計画で完遂へ

平市農務課では農家経営の促進を図ろうと三十三年度平市村重点施策を樹てていたが、このほどまとまった。施策の主なものをみると土地生産力の増強、農業経営の改善、不振農協の指導強化、生産性向上、農家生活の改善、経路確立標準農家の設定、さらに市行造林の設定を三十三年度から五カ年計画で赤松を植樹して、四十年後に七千万円の収益を上げる。またその松材は学校建築等に充当するなど平市農業経済面に於ての重要事業計画十一項目が細部にわたり計画されており、これが実施後においては平市の経済は更に進歩発展するものと大きな期待がかけられている。施策計画は次の通り。

「土地生産力の増強事業」土地条件を整備し恒久的な土地の生産力を増強するため農道林道の整備、用排水路、溜池等の指導区画整理の実施など土木面を大巾に行う。

「主要食糧増産奨励事業」全市に亘り土壌の断面調査に基く土地の科学的調査により施肥の合理化を計るとともに水稲病害虫の除去と耕種技術の改善等により主要食糧の増産を図る。

「農業経営の改善事業」県下一の耕地面積狭少であるが、その拡張は困難なので土地の高度利用、畜産特に養鶏、養豚奨励を行う。園芸（蔬菜、果樹、花き）の振興発達を図るため経路確立標準農家を設定する。

「農業各種団体の育成強化」①八農協特に不振農協の指導強化を図るため営農技術員を各農協一名宛設置する②農事組合の活動援助として全市六十六組合の活動を積極的にするため農事相談所の活用化を図る③農事研究会青年団、婦人会、農青連、4HC、農業改良推進員等の目的団体の育成強化を図つて農業改良推進の母体とする。

「農業労働生産性の向上」資力利用と農業機械化を計り、農業労働の生産性を高め経済の自立と農民生活の改善を図る。

「新農山漁村振興計画」新に指定される第一地域の適切な振興等を図り新しい村造りに邁進する。

「農家生活の改善」衣食住等の生活改善と冠婚葬祭等の慣行因習を打破する。

「特産農産物増産の体制確立」梨、いわきねぎ、一寸そら豆、玉ねぎ、大和芋、白菜を増産して農家の収入を増大する。

「農業委員の活動強化」「第二次平市農業生産計画の樹立」「市行造林の設定」平市内民有林五千六百町歩中未植林地内約十町歩に赤松を植林（三十三年度から三十七年度までの五カ年計画）し四十年後に伐採して七千万円の収入をあげて市と地主では昨年結成以来の懸案でもあるので本年中には、丸栄岡市場と話し合い実現したいとの態度をきめ、また貯蓄組合結成は役員において検討をすすめることになつた。新役員は投票の結果次の通り当選した

▽理事小島政治　小島佐工門　井上源三郎　安部文雄　片寄福寿　紺野蔵治　草野弘　大津保重

▽監事吉田好治　松原行雄

新役員決る

常磐青果商協

常磐市青果物商業協同組合（理事長小島政治氏）は五日午後一時から「こいと」旅館で新年会を開き①市場代行払②業者の出入制限③貯蓄組合結成④役員改選などを協議した

市場代行払については組合としては昨年結成以来の懸案でもあるので本年中には、丸栄岡市場と話し合い実現したいとの態度をきめ、また貯蓄組合結成は役員において検討をすすめることになつた。新役員は投票の結果次の通り当選した

▽理事小島政治　小島佐工門　井上源三郎　安部文雄　片寄福寿　紺野蔵治　草野弘　大津保重

▽監事吉田好治　松原行雄

一時間に盗難五件

四日午後八時から九時までの一時間内に五件の盗難が発生した

◇平市紺屋町カレンダー商Aさん（三〇）は八時十分ごろ平市田町バー銀馬車で酒を飲んでいるうちに同店の前におたい茶色皮ジャバー（六千円相当）を盗まれた

◇同二十五内ごろ同市田町飲食店〝すずらん〟では同店前に置いた自転車一台（八千円相当）を盗まれた

◇同時刻ごろ同市白銀町果実商店でみかん一箱を盗んで逃げようとした少年二名が平署に捕まつた。このほか市内で二件の自転車盗難があつた。

新年からてんてこ舞

平職安の窓口

御用始めの四日、平職安では早くも求職者が殺倒、六日には六十余人がどつと押しよせ近年にない人で係員は新春早々からてんてこ舞。同職安職業課には四日新規求職者二十三人、再来十人と平日より約十四、五名多い倍の求職者がつめかけさらに六日には約六十人の一般求職者で近年にない状況に五人の係員も全く多忙を極めた。

また保険課窓口は六日から失業保険の支払を開始したが受給者約三百二十名がつめかけ、係員は八十五万円の支給に大多忙だつた。

水産技術研究會

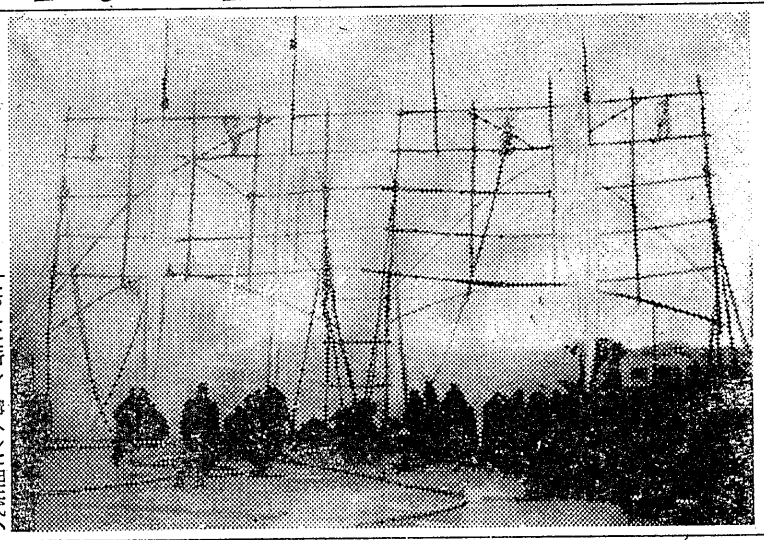
十七日小名漁協で

県水産試験場主催の第二回県水産業技術改良普及研究発表大会は十七日午前九時から小名浜漁業協同組合講堂で開催される。この大会は沿岸漁業の振興のために漁村にある自主的な研究を行つている代表者を集めて活動成果を発表、漁業経営の合理化を促進するもので当日は水産庁研究第二課長、県立小名浜水産校、松川漁業協同組合連合会、各漁協組合長及び組合員各研究組合員及び組合員など多数が集まる

研究発表内容は研究総合或は研究会が自主的に行つた研究で漁労増殖加工機械の技術並びに経営に関するもので、同大会での一位者は二月二十六日から二十八日まで農林省七階会議室で開かれる第四回全国大会の出場権を獲得することにもなつている

ダルマ落し

平市平消防団恒例の出初式は六日行われた。この日、旧市三分団の団員百五十余人が無火災祈願ののち、古式ゆかしき印はんてん姿の団員がハシゴのうえで掛声も勇ましく見事な空中ページエントをくりひろげ浜ツ子の威勢のいいところをみせた。午後三時から三十米道路南端で高さ約十五メートルに備え付けられた四個のダルマを四台の消防ポンプで放水、空高くダルマが水力で吹き飛ばされるなど市民からヤンヤのかつさいをあびた。また新しく購入した油圧式ハシゴ自動車の操作ぶりも披露された平消防団の威容をほこつた



（写真はダルマ落し風景）

明八日は元旦より皆様の御引立を頂き厚く御礼申し上げます。

明八日は甚だ勝手ながら従業員慰労のため全店休業させて頂きます

呉服の利益を謳る店
衣料の通販店
大黒屋
平本店　平母店　金坂店
小名浜店　湯本店

常磐名産（登録済）
常磐 あまい羊かん
常磐 おいしいアメ 黒びかん
常磐 黒ダイヤにちなんだ あさ川の新製品
常磐線各駅鉄道弘済会
有名商店にて販売しております
あさ川製菓株式会社
水戸市大工町広小路 電2561・2908
支店 平市南町 電1414

パンは開花亭

日本最古の歴史を誇る
フクロクストーブ
平市田町二四
常磐炭礦販売KK
電話 三七二三七番へ
お知らせ下さいカタログ御持参御伺い致します
電171

6日 → 12日
東映作品
きよちやんの日記
TB ニュース
総天然色マンガ
特集 スポーツニュース
大人30円学生25円小人20円
平文化ニュース
平市三十米通り TEL1850

CINEMASCOPE
MGM・映画
大映洋画・提供
わが愛は終りなし
全女性に贈る愛の感動篇!!
名女優マリア・シエル主演
青い潮
美しき人妻の恋の悲愁を描く珠玉篇!!
NCC・提供
7日より14日まで
恋知るののみが知る愛の歓びと哀しみ!!けんらん・世界の名曲をちりばめて贈る純愛のメロドラマ!
グレン・フォード
エリナー・パーカー 主演
監督 カーテイス・バーンハート
総天然色
文部省特選

ひかり座

常磐毎日新聞社

成年に考える

磐城市教育長　高木長年

私は子供のころから犬が大きらいだつた。学校から帰る途中犬に出会うとわざ〳〵廻り道をしたり、お使いの都度門口に犬のいる姿を見ては用もたさずに帰り、両親や族達から成年生れの男子らしくもないとよく笑われた者です。

だが十年程前の或夕、私の玄関内に黒い小犬が迷いこんで、盛んに尻尾を振つて足に体をすりつけたりするので、可愛と思つたしゆんかん手を出すと、なめずつて離れようともしないのでつい家族中で大事にしていたらそのまゝ居すわり恐ろしいどころか実に可愛くなつた。人間の感情もよく理解しなかく感がいい。押売人の様な変な人間には吠えつくし愛情を示して可愛がる人間にはしつぽを振つてなついてゆく。このほほえましい姿をみて犬きらいの私も教えられましたよ。

そこで私は人間関係を考えて見た。よく犬とさるの様だと言われる間柄の人がいるが理解してる犬とさるは実に仲よく暮しているのを見うける。だからこれはお互の感情が離れ〳〵になつていて理解が足りないのだと思う。

昔から「馬には乗つて見よ人には接して見よ」と言う諺があるようにお互の疑問の点があつたら直接膜をわつて話し合うことだと思う、さすれば自ら釈然とするもので緻度のない人間は極めて自尊心が強くお山の大将でいたい人或は疑心が強く極めて感情的な人のようだ。これでは見解が狭く蛟が小さく、自己を一種のわくの中に閉じこめ、やたらに人を恨んだり、罵つたり眼り合つたりして、いやな雰囲気をまき起している姿を見受けると大気の毒に思う。

勿論人間は各々相異つた個性的なものの見解をもつているので対立的関係に立つことがあるものだが、これは反面喜ぶべき対立でもある。即ちこの対立関係こそ人間社会の発展を促し文化の進歩を促進する大きな力となつているからである。

成年に当つて私は生きた人間社会の日常生活を通じていたづらに感情的となり、呪い恨み罵り争いは、仲のよい犬と猿の手前もありこの際すつきりと水になが し、敗戦以来とかく道義の廃退した日本のそして郷土の再建に心をいたしたいものと考える

吾が年を迎えて

平市競輪課長　鈴木農

とかく縁起のよい戌の年、人々からも愛される動物中の動物でありその戌の年に生れた私は楽しさと幸福を感じます。

しかも私の家庭は犬の要、思犬の長男と共に戌年生れのワン〳〵一家、まずは今年は最良の年という、この意味から私の仕事である競輪についてもまた、ここ掘れワン〳〵まことに幸先きよいものと信じております。

戌年と競輪……きれぬ因果かこの闘子で大判、小判を大いに掘り出して市民の期待にそむかぬ忠犬の本分をつくして、今年こそ頑張りたいと思つております

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

18:00 子供ニュース
18:10 一丁目一番地
18:30 人さまざま
19:00 録音ニュース
19:10 素人即席演芸会
20:00 浪花演芸会
20:30 お笑い三人組
21:00 ニュース解説
21:10 落語
21:25 今宵歌えば
21:45 時の動き
22:00 歌は続ぶ

◆ラジオ福島

18:00 トニーの蔵話
18:15 赤胴鈴之助
18:45 スーパー千一夜
19:00 音楽の小箱
19:10 録音ニュース
19:15 人情夜話
19:30 お笑い街頭録音
20:00 都会という港
20:30 パンピタンアワー
21:00 トクホン浪曲
21:30 歌謡オールスター　夢のステージ
22:00 名作アルバム
22:15 江戸三国志
22:30 時事解説

ラジオ月賦

三幸電気商会部
電話三506

今晩の映画

▼世界館　八日迄　開映
午前九時　午後一時　三時　五時　七時　九時
桃太郎侍
有楽町で逢いましょう

▼映画劇場　八日迄　開映
午後一時　三時　五時　七時　九時
稲妻小天狗
謎の蛇姫屋敷

▼民劇　八日迄　開映
午後一時　三時　五時　七時　九時
社長三代記
地球防衛軍

▼ひかり座　十四日迄　開映
午後一時　三時　五時　七時　九時
青い湖
わが愛は終りなし

▼東楽館　八日迄　開映
午後一時　三時　五時　七時　九時
大荒原
陽はまた昇る

▼平館　八日迄　開映
午後一時　三時　五時　七時　九時
裸女と拳銃
嵐を呼ぶ男

▼平文化ニュース　十二日迄
ニュース　マンガ
きよ子ちゃん一代記

謹賀新年　昭和33年　1958年

平製綿株式会社
平市二丁目　電七四八・一九五八

磐城小川江筋土地改良区
理事長　植田万次郎

土木建築設計建設大臣登録(二)一七〇
ユタカ建設工業株式会社
平出張所長　佐藤房次
平市才槌小路　電一二七・二一四

株式会社　関彰商店平支店
平市二丁目　電六一・五九四

日動火災海上保険
株式会社平営業所
所長　長谷川鉄重
平市三丁目　電一五六

平運動具店
平市才槌小路　電一〇八

かまぼこ
藤寅
平市一丁目　電一四一

坂本紙店
坂本昌蔵
平市一丁目　電一八・二一五

常磐商工会議所
会頭　吉田恭平
副会頭　渡辺作
〃　小戸松良
専務理事　谷川四郎

関野造花店
平市紺屋町　電一四五八

ゴム履物卸商
横山万蔵
平市三丁目　電九四

大倉旅館
平市本局前　電二一三

プロパン瓦斯・高圧酸素瓦斯
各種自動車修理、改造
株式会社　日立商事
平市童子町　電一六七

株式会社　大谷建材店
取締役社長　大谷文夫
平市紺屋町　電三六六

明るい静かな憩の宿
大衆旅館　住吉荘
平市鎌田町　電一二八

旭製パン
鈴木浩
平市鎌田町　電一八六五

堀薬局
平市二丁目　電三二六

ニッポンビール特約店
合名会社　鍋嘉酒店
平市二丁目　電四三

東洋酒販株式会社
杉田松太郎

石城地方縣出先機関協議会

合資会社　難波紙店
代表社員　難波国夫

財団法人　石城精神医学研究所
附属　新田目病院
本院　平市鈴町　電一五・二八五　院長　新田目将司
分院　平市才槌小路三四　電一二五六　副院長　鈴木遠夫
分院医員　高角田階　上荒川安草